

柏高74回生  
学年通信

# 凜

34号



令和3年3月1日発行

文責：松本

## <進路を考える ～物事の本質が見えてきたことの影響～>

以前にも学年通信に書かせてもらいましたが、「コロナ禍で物事の本質が見えてきた」ということの影響が、進路選択の考え方にも及んでいるということです。

先日、リクルートの進路情報雑誌を読んでいましたら、次のようなことが書いてありました。「コロナ禍でオンライン授業の導入があったり、テレワークという新しい働き方が定着したりすることで、企業が求める人材にも変化が起こっています。そこでは、テレワークに対応出来る専門的な技術が必要になってきます。その上、それらの専門能力を活かして、組織の中で自分がどのような役割を果たしていくのかを言語化、明確化してプレゼンテーションする力が必要になります。」

このような人材を企業が求めるということは、社会に出るまでにそのような力を身に付ける必要があるということです。ただ漠然と高校や大学を卒業して就職先を考えるのではなく、高校や大学等で何を学び、どのような力を身に付けたいかということを考えないと、アフターコロナでの進路選択はないのかなとも思います。

まずは、自分の適性や興味関心を知り、それらを活かした能力を伸ばせる環境で学ぶことだと思います。そこで、基礎的な力と専門的な力を身に付け、将来どんな変化にも対応でき、乗り越える力を養いたいものです。



## <3月・4月をどう過ごすか・・・次の目標は6月模試>

2学年のまとめの時期である今、すべきことは授業内容を復習すること。授業内容なので、決して難しいことはありません。基礎基本なことばかりです。繰り返し学習することで、確実に身に付けておきたいものです。

学年団は、冬休みの課題の出し方、冬休みの自習の仕方、3学期の補習、進路学年集会など、様々な場面で、基礎基本的な学習の大切さを話してきました。（この内容に関しては、学年通信の前号でお知らせしました。）この事の成果でしょうか、1月進研記述模試は、英語と国語で伸びがありました。さらに、2月進研マーク模試では、国数英3教科ともに伸びがありました。これを徹底的に続けてみようと考えています。さらに、理科と社会も2学年の復習をしていきましょう。やらなければならないことが多くなってきましたが、入試対策をする前の段階の土台作りをしっかりやりたいところです。

そこで、春休みまでの20日間と春休み20日間とに分けて、それぞれの期間にも基礎基本の課題やテストを用意しました。また、学年末考査後の授業にも、国数英の復習の時間を設定しました。(来年数学を取らない人は地歴を用意しています。) これらを中心に、40日間のスケジュールを立ててほしいと思います。スケジュールの立て方は、3月1日LHRで行います。その立てたスケジュールに従って、有意義な学年末にしてください。

また、時には、自分の進路についての情報収集にも時間を割いてほしいと思います。行きたい大学の紹介動画やアドミッションポリシーを見て、「どのような大学か。そこで何を学ぶのか。どのような力が身につくのか。」などを調べてほしいと思います。

以上のことを十分にやれた春休みにできると、6月模試を受けることが楽しみになるでしょう。

## <3月の行事予定>

- 3月1日(月) 学年末考査最終日 進路学年集会・進路LHR
- 2日(火) 代休
- 4日(木) いじめ調査 カウンセリング
- 5日(金)～19日(金) 特別時間割
- 5日(金) ようこそ先輩
- 10日(水) 教員志望者セミナー(15:00～)
- 11日(木)～14日(日) 生徒登校禁止
- 15日(月)～16日(火) 生徒休業日
- 17日(水) 看護師養成セミナー(14:30～)
- 18日(木) 教科書購入・個人写真撮影・学年行事(レク)・学年集会
- 19日(金) 生徒会立会演説会 ワックスがけ
- 22日(月) 学年行事(USJ)
- 23日(火) 大掃除 終業式 LHR

## <お知らせ>

別紙でご案内しましたように、下記の要領で学年行事を予定しております。詳細は、生徒を通じてご連絡いたします。

日時：令和3年3月22日(月)

場所：ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

行程：7:30 学校発(クラス毎にバスに乘車)→赤松PA→9:45USJ着

16:30USJ発→赤松PA→18:30 学校着

費用：約10,000円(学年積み立てから支払い)

